

【令和2年7月1日現在】

新型コロナウイルス感染予防対応マニュアル

気仙沼市立鹿折中学校

※ 下線を引いている箇所が前回から更新、追加したものとなります。

1 生徒の感染予防策の徹底（保護者への要請事項）

(1) 保護者に対して、次に掲げる生徒の管理及び速やかな報告を要請する。

- ① 毎朝の検温と健康観察
- ② 検温結果の「健康観察カード」への記入と学級担任への提出
- ③ 体温が37.5℃以上の場合の欠席
- ④ かぜ症状がある場合（発熱、長引く咳、強いだるさ、味覚の異状等）の登校自粛
- ⑤ 校内で体調不良を訴え、37.5℃以上の発熱（平熱を考慮）時は早退と保護者の迎え
- ⑥ 家庭でのマスクの準備
- ⑦ 以下のいずれかに該当する場合には、学校への連絡及び新型コロナウイルス感染症専用窓口（※1）へ相談
 - ア 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - イ 基礎疾患（高血圧、呼吸器疾患、心臓疾患等）があり、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - ウ 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。）
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症の検査の状況、診断結果についての学校への速やかな報告

※1 新型コロナウイルス感染症専用窓口

宮城県健康電話相談窓口（コールセンター）

TEL 022-2211-3883（土・日・祝日を含む24時間対応）

022-2211-2882（土・日・祝日を含む24時間対応）

電話での相談が難しい場合

Eメール sodan-corona@pref.miyagi.lg.jp

※2 発熱した生徒の解熱後の登校については、解熱後3日間健康観察をしてから登校させてください（出席停止扱い）。ただし、病院で診察を受け、新型コロナウイルス（疑いを含む）以外の診断名がついた場合は、症状が回復したら登校して構いません。

2 校内での感染予防策

- ① 登校・出勤時の昇降口でのアルコール手指消毒
- ② 原則、校内でのマスク着用
ただし、体育の授業や部活動では、生徒間の距離を十分にとることで、マスクの着用は不要（文科省からの通知のとおり）
- ③ 休み時間の手洗いの徹底
- ④ 教室では、なるべく座席を離す
- ⑤ 教室での、常時欄間窓を開けての換気、休み時間の換気
*エアコン使用時においても窓を開けて換気を行う。
- ⑥ 給食（弁当）前の配膳台と机の消毒、全員の流水・石けんによる手洗い（*手ふき用の、清潔なハンカチを持参）、アルコール手指消毒、給食当番の健康チェック（従来どおり）を行う。

- ⑦ 配膳・下膳は隣の教室を使用し（出入り口は一方通行）、全員マスクを着用し、間隔を開けて並ぶ。
 - ⑧ 食事中は、班にせず全員前を向いての喫食し、会話を控える
 - ⑨ 食事中、取り外したマスクは、持参したビニール袋（氏名記入）に保管する
 - ⑩ 給食のおかわりの配膳は、教師が行う
 - ⑪ 給食終了後の手洗い、アルコール手指消毒（要：給食当番）
 - ⑫ 歯磨きの際は学年毎に場所を確保し、時間差で行うなど飛沫を飛ばさないよう距離を開ける
 - ⑬ トイレ床清掃は、モップを使用する。
 - ⑭ 清掃は、換気のよい状況で行い、終了後は石けんで手洗いを行う。
 - ⑮ 帰りの会後の、消毒液等での教室内の消毒
 - ⑯ 下校、退勤時の昇降口でのアルコール手指消毒
 - ⑰ 来校者は名簿へ氏名・来校時間の記入とマスク着用
 - ⑱ 通常の清掃に加えて、出入口、スイッチ、階段の手すり等よく触れるところの拭き取り清掃と消毒
- * 「手洗いの励行」「マスクの着用」「共用部の消毒」を原則とする。
- * 手洗いは、石けんを使用し、流水を基本とする。
- * 熱中症など、健康被害が発生する可能性が高い場合はマスクを外す。

(1) 校舎内の消毒について

実施時間	消毒箇所	担当者	方法
3校時	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降口入り口 ・各階のトイレ・水飲み場・階段手すり ・使用教室の出入り口 * 1 水道蛇口、ドアノブ、スイッチ、出入り口取っ手、窓の鍵・サッシなど不特定多数の手が触れる部分を特に念入りに行う。 ・給食配膳教室床のモップ清掃 	空き時間の教職員	消毒用エタノール除菌
給食	<ul style="list-style-type: none"> ・配膳台消毒（給食前、給食後） ・生徒用机消毒（給食前） 	学年所属の教職員 係生徒	オスバン液(塩化ベンザルコニウム)消毒
放課後 及び 生徒下校後	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室、体育館（出入り口、机、椅子、教卓、窓の鍵・サッシ等） * 2 スイッチ、入り口取っ手・窓の鍵・サッシなど不特定多数の手が触れる部分を特に念入りに。 	学年所属の教職員 係生徒	オスバン液(塩化ベンザルコニウム)消毒
	<ul style="list-style-type: none"> ・各階のトイレ・水飲み場・階段手すり（* 1に同じ） 	清掃分担区担当	消毒用エタノール除菌
特別教室	<ul style="list-style-type: none"> ・教科備品等 ・出入り口、机、椅子、教卓、窓の鍵・サッシ等（* 2に同じ） 	教科担当 清掃分担区担当	消毒用エタノール除菌

- 留意点
- ① 消毒液は布等にふくませて、拭く。
 - ② 特別教室については、適宜必要に応じて行う。（要：連絡、情報の共有）
 - ③ 出張や人数が不足の場合は、声をかけ合い、臨機応変に対応する。